



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# 地域医療連携室だより



## 救急部副部長兼整形外科部医師 就任のご挨拶

幕谷 薫



4月1日より高槻赤十字病院整形外科医師として着任いたしました。

大阪医大整形外科関連病院ローテート研修ののち大学病院では関節外科班に所属しておりました。その後3年間茨木市の病院、10年間兵庫県川西市の病院にて地域医療に携わって参りました。その間、週一度ではありますが定期的に当院にて主に膝手術に参加させていただきました。

今後の抱負として、その膝手術の経験を深めていければと考えております。ただ偏ることなく地域の方々に少しでもお役にたてますようバランスのとれた医療を行なっていきたいと思っております。

高槻赤十字病院整形では現在、人工関節手術、骨切術、関節鏡下手術（靭帯、半月など）など関節外科のみならず脊椎外科専門医のもと脊椎内視鏡手術にも力を入れております。また整形の根幹である骨折手術にも正確な治療を施せるように努力しております。微力ではありますが地域整形外科医療に少しでもお役に立てますように頑張りたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



専門	整形外科一般、関節外科
資格・認定・所属学会	日本整形外科学会 整形外科専門医 同上 リウマチ医 同上 脊柱脊髄病医 同上 リハビリテーション医

つづけて、整形外科★ネタ★

## 高槻日赤 = 「関節リウマチ」頑張っています！

**整形外科部長 小田幸作による学会発表内容が【日経メディカル on-line】に掲載されました。**

日本リウマチ学会 2014（4月24日～26日 東京開催）（添付文書）

現在、日本全国で関節リウマチに悩む患者さんは70万人とも100万人ともいわれ、その数は高齢化にともない年々増加する傾向にあります。関節リウマチは、いまのところはっきりした原因はわかりませんが、ウイルス感染と免疫の異常が関わっていることは確かなようです。

整形外科部長 小田幸作による学会発表内容が【日経メディカル on-line】に掲載されました。日本リウマチ学会 2014（4月24日～26日 東京開催）（添付文書ご参照ください）

小田は、免疫の異常に働きかけ、進行を抑える抗リウマチ薬や炎症を抑える非ステロイド性抗炎症薬の他に早期に関節破壊を防ぐ治療薬、生物学的製剤も使用し治療にあたっています。北摂地域では群を抜く症例件数・治療成績で、大学病院と同等の治療を行っています。患者様にとって一番適切と考えられる治療を行います。

（火）（水）（木）小田の外来へご紹介ください。

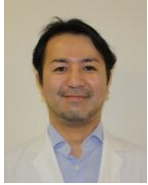
最終ページもご参照ください。




## 新任医師のご案内

職員一丸となり地域の中核病院として一層の努力をしていきます。  
よろしくお願いたします。

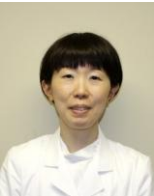
### 緩和ケア診療科

	医員	石丸 正吾 (いしまる しょうご)
	専門	精神科一般、リエゾン・コンサルテーション
	資格・認定・所属学会	日本精神神経学会 専門医 同上 指導医
	モットー	むずかしいことをやさしく、やさしいことを深く、深いことを面白く。


### 血液内科

	医員	坂本 宗一郎 (さかもと そういちろう)
	専門	—
	資格・認定・所属学会	日本内科学会 認定内科医 日本血液学会 専門医

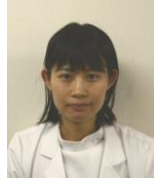
### 呼吸器科

	医員	田尻 智子 (たじり ともこ)
	専門	呼吸器内科一般、喘息・慢性咳嗽
	資格・認定・所属学会	日本内科学会 認定内科医 日本呼吸器学会 専門医
	モットー	真摯に取り組んで参りたいと思います。

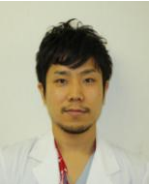
### 外科

	医員	石井 正嗣 (いしい まさつぐ)
	専門	—
	資格・認定・所属学会	日本外科学会 専門医
	モットー	「今」できる best を尽くす

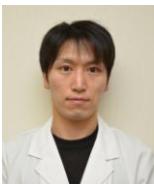
### 小児科

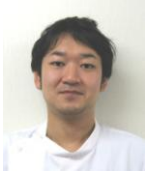
	医員	大関 ゆか (おおぜき ゆか)
	専門	アレルギー
	資格・認定・所属学会	小児科学会 専門医
	登録医の先生へむけて	お子さまのアレルギーはご相談ください。




### 麻酔科

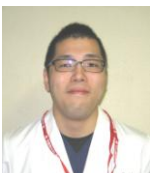

	医員	中尾 謙太 (なかお けんた)

### 皮膚科

	医員	白木 亮太郎 (しらき りょうたろう)

整形外科		
	医員	宇佐美 嘉正 (うさみ よしただ)
	専門	整形外科一般
	資格・認定・所属学会	—
	モットー	丁寧、正確な医療

循環器科		
	医員	平野 玄起 (ひらの のりおき)
	専門	—
	資格・認定・所属学会	—
	医員	山上 将央 (やまがみ まさひろ)
	専門	循環器内科、一般内科
	資格・認定・所属学会	内科 認定医
	医員	渡辺 智彦 (わたなべ ともひこ)
	専門	—
	資格・認定・所属学会	—
	モットー	丁寧な診療を心がけます。

消化器科		
	医員	池田 宗弘 (いけだ むねひろ)
	専門	消化器科
	資格・認定・所属学会	—
	モットー	精一杯頑張ります
	医員	濱田 達雄 (はまだ たつお)
	専門	消化器科
	資格・認定・所属学会	—
	モットー	患者様を全身全霊で診察します

呼吸器科	復職	石山 祐美 (旧姓西原)
------	----	--------------

平成26年度 研修医	松村 大志郎 森川 洋一 藤岡 慎平
------------	--------------------------





またまた、整形外科★ネタ★

【第2回】

「高槻日赤のココが分からない！」 Q&A

Q. 内科（リウマチ・膠原病）と整形外科（リウマチ）の違いは何？  
どっちでもいいの？

A. 関節症状があるが血液に異常がない場合は、整形外科（リウマチ）へご紹介ください。

### 整形外科（リウマチ）

（火）（水）（木）

リウマチ専門医である小田部長が  
外来診療担当です。

「関節リウマチ」に対する新しい治療「生物学的製剤」※1を採用した最先端の治療を行っていることが特徴です。北摂地域では群を抜く症例件数・治療成績で、大学病院と同等の治療を行っています。患者様にとって一番適切と考えられる治療を行います。手術適応の場合は、骨切り術、人工関節手術を行います。

「関節リウマチ」は、臓器障害やシェーングレン症候群や橋本病などを併発することも多く、その場合は、内科（リウマチ・膠原病内科）と連携をとり、考え合わせて治療を行っています。

#### ※1「生物学的製剤」とは？

免疫の異常に働きかけ、進行を抑える抗リウマチ薬や炎症を抑える非ステロイド性抗炎症薬の他に早期に関節破壊を防ぐ治療薬。点滴（レミケード、アクテムラ、オレンシア）皮下注射（エンブレル、ヒュミラ、シンボニー、シムジア、アクテムラ、オレンシア）

### 内科（リウマチ・膠原病内科）

（木）

京都大学医学部付属病院の医師が  
外来診療担当です。

膠原病患者の血液中には、自分自身の体の構成成分と反応してしまうリンパ球（自己反応性リンパ球）や抗体（自己抗体）が見つかり、このことが膠原病という病気を引き起こす原因になっていると考えられますので、関節の症状の他に血液検査で異常を認めている場合は当科へご紹介ください。

膠原病の治療には、副腎皮質ホルモン（ステロイド薬）や免疫抑制薬が用いられます。確定診断のために精査や入院が必要な場合や難治性の症状がある場合は、大学病院へご紹介しています。大学病院での加療後、当科において継続加療・経過観察をしっかりと行えることが当科の強みです。



#### 地域医療連携室

外来予約・経過照会・セカンドオピニオン・転院のご依頼などの窓口です

◆◆TEL 受付時間 平日 8:40-19:00◆◆

TEL: 072-696-3274 (地域医療連携室)

◆◆FAX 受信は 24 時間受付◆◆

FAX: 072-695-0054 (地域医療連携室) 19 時以降・休日受信は翌営業日朝の確認となります

◆◆メールアドレス◆◆

byousin@takatsuki.jrc.or.jp